

富戸っ子

第5号
令和3年7月14日
伊東市立富戸小学校

73日間(1年生は72日間)の1学期は、21日(水)の終業式をもって終わりとなります。コロナ禍の中何事もなく、無事に終了できたのは、保護者や地域の皆様のご支援、ご協力の賜物です。登下校時の見守りや声掛け、各種行事への積極的な参加等、本当にありがとうございました。これから35日間という長期の夏休みに入ります。夏休み中も引き続き、「富戸っ子」への温かな見守りをお願いいたします。

⑤たえてます「たくましい心と体」… 浮いて待て教室(着衣泳)



海って浮きやすいね

【4.5年生の海のプログラムより】



靴を履いてると浮く

【3年生、2年ぶりの着衣泳】

7月5日(月)に、富戸小の特色ある行事の1つ、「浮いて待て教室」(着衣泳)が行われました。なんと今年度で15回目(昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)になります。また連日の雨続きで気温も低く、開催が危ぶまれていました。着衣泳の指導者である桑原さんと連絡を取り合いながら、無事に実施をすることができました。1,2年生は初めての行事になりました。最後のダイバーさんとの反省の中で、「こういう取り組みを行えば、実際の場面でより効果が高まるのではないか。」という意見もありました。

大変寒い中で行われた着衣泳でしたが、「富戸小の子供たちは背浮きがとても上手です。」というお褒めの言葉をいただきました。命について考えるよい機会となった1日でした。

⑥がんばっています「よりよい生活」



～市の挨拶一斉運動とのタイアップ～

7月5日(月)、市の挨拶一斉運動に合わせて、かがやきリーダー【児童会】の企画のもと、あいさつ運動が行われました。正門から大きなあいさつをし、「20人とあいさつをしよう」という目標で実施しました。3つの自慢の1つ「あいさつ」を確かなものにしようと、正門から1人でも多くの友達等とあいさつができるように行動する姿がありました。伊東市であいさつNo.1を目指して富戸っ子たちは頑張っています!!

7月13日(火)「富戸っ子を育む会」開催

富戸っ子の健全育成を目指し行われている「富戸っ子を育む会」が体育館で開催されました。区の役員の皆様、民生委員の皆様、子供会や祭典委員の皆様、学校評議員やPTA役員の皆様、小中学校職員など、40名近くの方々にお集まりいただき、各種情報交換など有意義な話し合いがもたれました。これからも未来を担う富戸っ子を育てていくために、学校と地域(家庭)が連携、協働していくことを確認するよい機会となりました。